

帯電防止型風管

帯電防止型風管について

昭和58年3月1日付けで、JIS M7102ビニール加工布風管が改正の上公布され、従来の普通風管に静電気帯電防止性能を持つ風管を新しい規格として取り入れました。

静電気による災害や障害は、現在でも各種産業界に発生しており、可燃性物質の「ガス」「液体の蒸気」「溶剤と粉体の混合物」「浮遊粉じん」等を扱う場所に於ては、設備・器具には充分注意する必要があります。



■試験結果 〈工業技術院公害資源研究所データ〉

ビニール風管用生地

JIS規格	弊社製品
帯電電荷密度 $4.0 \times 10^{-6} \text{ C/m}^2$ 以下	帯電電荷密度 $1.2 \times 10^{-6} \text{ C/m}^2$

ビニール風管

JIS規格	弊社製品
リング間抵抗 $1.0 \times 10^7 \Omega$ 未満	リング間抵抗 $4.0 \times 10^5 \Omega$
リング漏洩抵抗 $1.0 \times 10^8 \Omega$ 未満	リング漏洩抵抗 $8.1 \times 10^5 \Omega$